



新体制26名でスタート!!

議会だより や め

No.148 平成27年6月1日

臨時号

- P 2 **新議員紹介**
- P 4 **新たな議会構成決まる**
- P 6 **27年度予算はどう使われる**

八女市議会議員の紹介

(任期…平成27年5月10日～平成31年5月9日)

4月26日の八女市議会議員一般選挙後初となる議会(臨時会)が5月11日から2日間の会期で開催されました。初日には議長及び副議長の選挙、常任委員会委員の選任が行われ、2日目には一部事務組合議会議員の選挙、監査委員(議会選出)の選任が行われました。

議席番号
氏名(年齢)
※年齢は6月1日現在
①住所
②所属党派
③当選回数



副議長

1番

おおつほ くみこ
大坪 久美子 (60)

- ①蒲原
- ②公明党
- ③3



議長

26番

かわぐち せいじ
川口 誠二 (55)

- ①国武
- ②無所属
- ③6



3番

たなか えいいち
田中 栄一 (61)

- ①黒木町北大淵
- ②無所属
- ③1



2番

はしもと まさとし
橋本 正敏 (53)

- ①立花町白木
- ②無所属
- ③1



5番

たかはし のぶひろ
高橋 信広 (66)

- ①本町
- ②無所属
- ③1



4番

つつみ やすゆき
堤 康幸 (64)

- ①黒木町鹿子生
- ②無所属
- ③1



9番

うしじま たかゆき
牛島 孝之 (60)

- ①津江
- ②無所属
- ③2



8番

い い わたる
伊井 渡 (59)

- ①祈祷院
- ②無所属
- ③2



7番

いしばし よしひろ
石橋 義博 (57)

- ①立野
- ②無所属
- ③2



6番

おがわ えいいち
小川 栄一 (62)

- ①本村
- ②無所属
- ③2



13番

なかしま しんじ
中島 信二 (65)

- ①吉田
- ②無所属
- ③3



12番

はっとり りょういち
服部 良一 (57)

- ①黒木町今
- ②無所属
- ③2



11番

かくだ けいいち
角田 恵一 (60)

- ①星野村
- ②無所属
- ③3



10番

はぎお ひろし
萩尾 洋 (62)

- ①室岡
- ②無所属
- ③2



17番

ひぐち よしお
樋口 良夫 (63)

- ①黒木町笠原
- ②無所属
- ③3



16番

くりはら きちへい
栗原 吉平 (60)

- ①矢部村北矢部
- ②無所属
- ③3



15番

てらお たかよし
寺尾 高良 (70)

- ①立花町原島
- ②無所属
- ③3



14番

よしだ たつし
吉田 達志 (64)

- ①黒木町本分
- ②無所属
- ③2



21番

もり しげお
森 茂生 (62)

- ①立花町上辺春
- ②日本共産党
- ③3



20番

なかしま とみさだ
中島 富定 (62)

- ①納楚
- ②無所属
- ③4



19番

いもと まさひろ
井本 政弘 (59)

- ①忠見
- ②無所属
- ③4



18番

みずみ まゆみ
三角 真弓 (58)

- ①吉田
- ②公明党
- ③4



25番

ひぐち あきじ
樋口 安癸次 (77)

- ①酒井田
- ②無所属
- ③10



24番

まつざき たつよし
松崎 辰義 (63)

- ①酒井田
- ②日本共産党
- ③6



監査委員

23番

いのうえ けんじ
井上 賢治 (63)

- ①上陽町上横山
- ②無所属
- ③5



22番

くりやま てつお
栗山 徹雄 (60)

- ①馬場
- ②無所属
- ③5

議会の新体制決まる

議長 川口 誠二

副議長 大坪 久美子

監査委員(議会選出) 井上 賢治

◎委員長 ○副委員長

委員会名	主な所管事項	委員名
総務文教 常任委員会	企画振興部、総務部、新社会推進部(男女共同参画・生涯学習課、スポーツ振興課)教育委員会、監査委員、議会、会計管理者、他の常任委員会の所管に属しない事項	◎栗原 吉平 ○中島 信二 井上 賢治 森 茂生 寺尾 高良 大坪久美子 服部 良一 牛島 孝之
厚生 常任委員会	市民福祉部、新社会推進部のうち環境課、人権・同和政策課の所管に属する事項	◎小川 栄一 ○樋口 良夫 井本 政弘 三角 真弓 角田 恵一 萩尾 洋 伊井 渡 高橋 信広 田中 栄一
建設経済 常任委員会	建設経済部、新社会推進部のうち商工観光課、農業委員会の所管に属する事項	◎石橋 義博 ○吉田 達志 樋口安癸次 松崎 辰義 栗山 徹雄 中島 富定 堤 康幸 橋本 正敏
議会運営 委員会	議会の運営に関する事項、議会の会議規則・委員会に関する条例、議長の諮問などに関する事項	◎服部 良一 ○牛島 孝之 松崎 辰義 中島 富定 井本 政弘 栗原 吉平 萩尾 洋 石橋 義博 小川 栄一
議会だより 編集委員会	議会だよりの編集に関する事項	◎田中 栄一 ○堤 康幸 松崎 辰義 大坪久美子 中島 信二 服部 良一 伊井 渡 高橋 信広 橋本 正敏

一部事務組合等名	議員名
八女地区消防組合議会議員	川口 誠二 栗原 吉平 中島 信二 森 茂生 寺尾 高良 服部 良一 牛島 孝之
公立八女総合病院企業団議会議員	小川 栄一 樋口 良夫 井本 政弘 高橋 信広 田中 栄一
八女中部衛生施設事務組合議会議員	小川 栄一 三角 真弓 角田 恵一 萩尾 洋 伊井 渡
八女西部広域事務組合議会議員	大坪 久美子

5月臨時会で審議した議案の結果及び賛否

報告第 2号	専決処分について（事故による損害賠償）	報告
報告第 3号	平成26年度八女市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	報告
議案第63号	専決処分について（八女市税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例）	承認
議案第64号	職員の懲戒の手續及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第65号	花宗用水組合規約の変更について	可決
議案第66号	平成27年度八女市国民健康保険事業費特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第67号	平成27年度八女市住宅新築資金等貸付事業費特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第68号	監査委員の選任について《井上 賢治》	同意

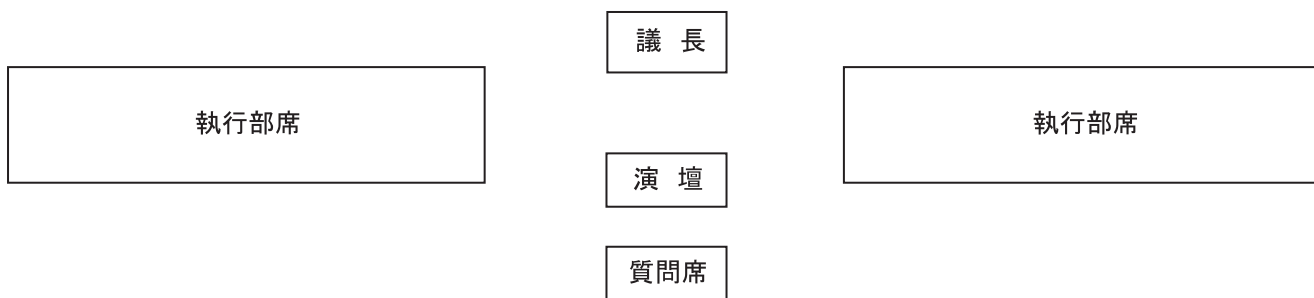
【○は賛成・●は反対・―は議長職のため採決には加わりません】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
	大坪久美子	橋本 正敏	田中 栄一	堤 康幸	高橋 信広	小川 栄一	石橋 義博	伊井 渡	牛島 孝之	萩尾 洋	角田 恵一	服部 良一	中島 信二	吉田 達志	寺尾 高良	栗原 吉平	樋口 良夫	三角 真弓	井本 政弘	中島 富定	森 茂生	栗山 徹雄	井上 賢治	松崎 辰義	樋口安癸次	川口 誠二	
報告第 2号	報告事項のため、採決はありません																										
報告第 3号	報告事項のため、採決はありません																										
議案第63号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
議案第68号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※除斥とは議案の関係者にあたるため議事に参加しないこと

議席図

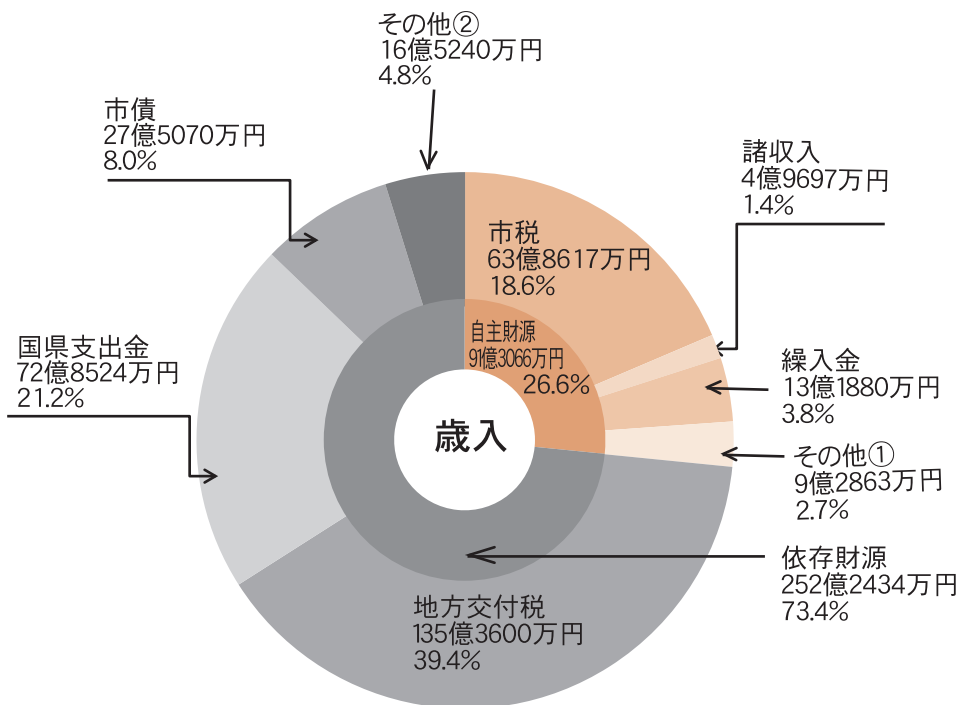
図中の番号は議席番号です。



1 大坪久美子	2 橋本 正敏	3 田中 栄一	4 堤 康幸	5 高橋 信広	6 小川 栄一	7 石橋 義博	8 伊井 渡
9 牛島 孝之	10 萩尾 洋	11 角田 恵一	12 服部 良一	13 中島 信二	14 吉田 達志	15 寺尾 高良	16 栗原 吉平
17 樋口 良夫	18 三角 真弓	19 井本 政弘	20 中島 富定	21 森 茂生	22 栗山 徹雄	23 井上 賢治	24 松崎 辰義
25 樋口安癸次	26 川口 誠二						

奥八女活性化に重点

5500万円の内訳



※千円以下を切り捨て

任期最後となる3月定例会は2月25日から3月18日までの22日間の会期で開催しました。
市長より提案された議案は、総額343億5千500万円の平成27年度一般会計当初予算案や条例案など58件が上程されました。
予算は、予算審査特別委員会（8ページに掲載）を設置して審査され、本会議において原案どおり可決されました。

歳入のうち、自主財源の柱となる市税は個人市民税及び法人市民税の増加が見込まれることから63億8617万円。
市債（借金）は27億5070万円で、主なものは過疎対策事業債等である。平成27年度末の市債残高は284億7624万円になる見込みである。
依存財源（国・県などからの収入に依存する財源）の大きな割合を占める地方交付税は135億3600万円。

歳入

なお、普通交付税については平成27年度より合併算定の通減（注）が始まり平成32年度には一本算定となる。

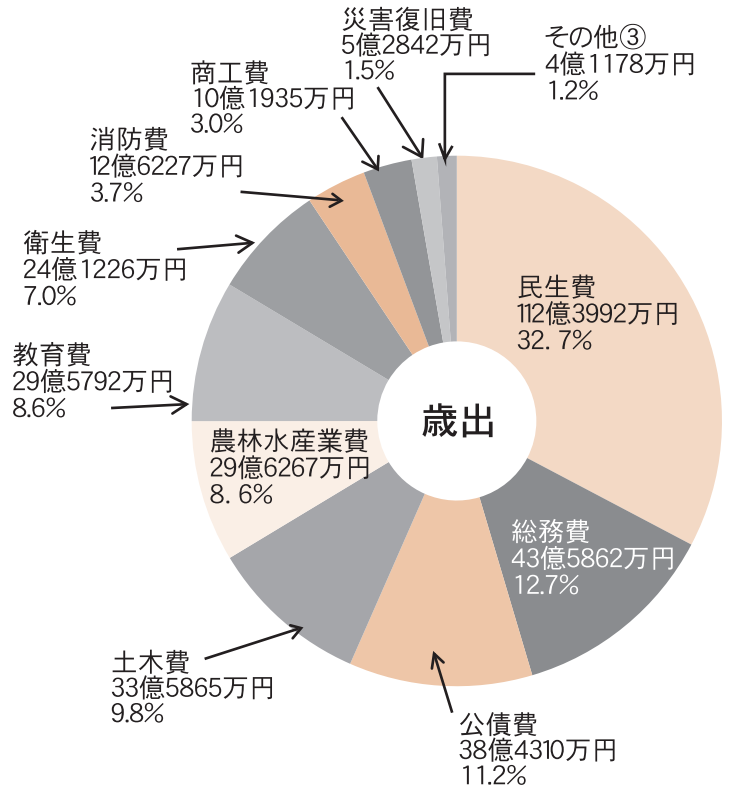
（注）合併算定の通減
合併したことにより普通交付税が直ちに減少することは合併の阻害要因となることから、合併後5年は旧市町村が存続したものとみなして普通交付税を算定するが、その後5年は段階的に縮減すること。

平成27年度 子育て支援や 一般会計予算

平成27年度の主な事業

- 道路河川愛護活動事業(新規) 1000万円**
 道路河川愛護活動を行う団体に報償金を交付するもの。
- 雇用促進住宅改修事業 2億6750万円**
 昨年購入した雇用促進住宅「八女(蒲原)宿舎」の改修を行うもの。
- 大淵地区地域間交流施設(仮称)整備事業 2億4103万円**
 大淵小学校跡施設を改修し、スポーツ合宿や研修などの機能を有する簡易宿泊型の施設を整備するもの。
- 矢部地域振興事業(新規) 2億1905万円**
 元矢部森林組合跡地に食事の提供や物産の販売を行う施設を整備するもの。また、滞在施設も整備予定。
- 星野地域振興事業(新規) 8840万円**
 星の文化館、茶の文化館の施設及び展示物の改修を行うもの。
- プレミアム付商品券助成事業(拡充) 8596万円**
 八女商工会議所、八女市商工会が発行するプレミアム付商品券の一部を市助成金として交付するもの。(プレミアム率10%を20%に拡充)
- 子育て応援券交付事業(新規) 1億9万円**
 中学生までの子どもに対し子育て応援券を交付するもの。
- 路線バス通学定期補助事業(新規) 1000万円**
 通学する際に利用する路線バスの定期運賃の一部を補助するもの。
- 入学祝金事業(新規) 4450万円**
 小学校は一人あたり3万円、中学校は一人あたり5万円を入学祝金として交付するもの。

総額343億



その他③…議会費、労働費、予備費

歳出において一番多くを占める民生費は、112億3992万円。主なもの、4月から始まった「子ども・子育て支援新制度」への移行に伴う事業費等である。災害復旧費は5億2842万円。主なものは九州北部豪雨による災害復旧事業等である。

歳出

歳出において一番多くを占める民生費は、112億3992万円。主なもの、4月から始まった「子ども・子育て支援新制度」への移行に伴う事業費等である。

27年度一般会計予算に対する質疑

～予算審査特別委員会～

予算審査特別委員会（三角真弓委員長、栗原吉平副委員長）は議長を除く29人の委員で構成され、分科会（各常任委員会）ごとに審査が行われました。

大淵地区地域間交流施設（仮称）整備事業について

問 なぜこれだけの費用がかかるのか。

答 これまで学校として使用してきたものを用途変更という形で簡易宿泊施設に整備するため壁や天井の大部分の改修が必要となる。

また、サッシ類の排煙窓の設置や浄化槽100人規模が必要となるため。

の50%稼働で採算が取れると見込んでいる。

問 地域との交流という部分はどのように進められていくのか。

答 地域住民の方は、地域での特産物を出品していただきたいと考えている。施設の中のイベントスペースは、通常は休憩所として利用するが、地元のイベントにも活用したい。

星野地域振興事業について

問 観光入込客の目標とPRは。

答 星の文化館5万人、茶の文化館4万人を目標としている。また、星の文化館は、望遠鏡を整備して天体観測にウェイトを置き、九州で一番大きな望遠鏡のある星の文化館としてPR効果を見込んでいる。

上陽と星野のし尿処理施設について

問 今後どのように検討されるのか。

答 コンサルタントに委託をして検討中であり、今後3年間をかけて計画し、その後2～3年かけて施設整備という形になるとおもわれるが、まずは地元の理解を得ることが必要である。

寺子屋事業推進交付金について

問 寺子屋事業推進交付金の目的は。また、実施予定学校数は。

答 地域の学習支援員を活用して放課後などにおける学習活動を行う学校に対して交付し、学力向上及び学習習慣の定着を図ることを目的としており、平成26年度に3校が実施。平成27年度は、4校が実施予定である。

学童保育事業の今後の課題と対策について

答 平成27年度の受付段階で福島・三河・忠見小学校区学童保育所について待機児童が出ている。また、岡山小学校区学童保育所も待機児童が見込まれ、黒木小学校区学童保育所も利用者が増加している。今後、緊急性の高いものから優先的に対応していく。

浄化槽設置整備事業費補助金について

問 下水道事業認可区域は該当しないのか。

答 浄化槽の設置はできるが、補助金の対象外となる。

道路河川愛護活動報償金について

問 現状の問題を含め、どのような考え方をもっているのか。

答 道路河川愛護の経費負担が大変苦になっているところもあり、今回要綱を制定し各行政区に必要

な経費を5万円以内で支出したいと考えている。また、今後高齢化や人口減で活動が厳しい地域が出てきた場合は、作業班で対応できるものなのか、業者委託をするものか協議しながら判断したい。

雇用促進住宅の改修について

問 バリアフリー化や間取りなどどのように考えているのか。

答 台所と和室をつないで2LDKの形をとってきた。床はフローリングを基本とし、1階にスロープをつくって高齢者の方等へ配慮していく。また、子育て世帯や高齢者のための広場も検討している。

宿泊施設は、8棟程度のコテージ建設を予定しており、年間休日120日

平成 27 年度一般会計予算に対する

賛成

人口減少への対応を幅広い政策分野共通のテーマの一つに位置付け、現在推進している施策を振り返り、進化させるまちづくりを目指す予算編成となっている。新規事業についても、現状の課題を認識し、100%とは言えないが、積極的に取り組む姿勢が伺える。

また、九州北部豪雨災害からの1日も早い復旧を目指すし、災害復旧事業を優先的に取り組む予算内容にもなっている。

歳入面においても、平成32年度からは合併算定替による普通交付税が一本算定した額になることを念頭に置き、補助事業、各種交付金、さらには有利な地方債を活用するなど財源充当を図られている。



(賛成26・反対3で可決)

反対

やめし夢祝金支給事業など子育て支援事業などが新設や拡充されており、評価できることもたくさんある。

しかし、大洲地区地域間交流施設（仮称）については、経営の中心となる地域おこし協力隊の2人は6月の採用予定であり、地域の方々の協力体制など、秋のオープンに間に合うとは思えない。

矢部地区地域館交流施設（仮称）の運営についても不安が残る。人が来なければ、新たな施設などさらに投資をしなければならなくなるのではないか。

また、星の文化館・茶の文化館についても九州で一番の天体望遠鏡といわれて、当初はお客さんが多く来るかもしれないが、長期的にどうかという疑問が残る。その後の財政負担が心配される。

ここが聞きたい！一般質問

任期最後の一般質問には10人の議員が登壇し市政全般にわたり質問しました。今回は質問・答弁を掲載しておりません。詳細を記した会議録は八女市議会ホームページまたは市立図書館でご覧いただけます。

月 日	質問者氏名	質問事項
3月2日 (月)	橋爪 房義	1 高齢化・過疎化の中、市民生活の環境格差の解消及び地域の活性化対策について
	萩尾 洋	1 地方創生について 2 新市庁舎建設について
	石橋 義博	1 地方創生と八女市の対策
	樋口安癸次	1 過去の一般質問に対しての経過について
3月3日 (火)	小川 栄一	1 来年度からの地域包括ケアシステム構築について 2 空き家条例について
	三角 真弓	1 認知症対策について 2 介護を支える体制の構築について 3 高齢者の生活支援について
	松崎 辰義	1 環境問題について 2 子育て支援について
3月4日 (水)	牛島 孝之	1 八女市の今後の教育問題について 2 農業・林業の活性化について、今後の八女市の考えは
	森 茂生	1 公共工事について 2 国民健康保険について
	大坪久美子	1 人が生きる地方創生を

3月定例会で審議した議案の結果

報告第1号	専決処分について（事故による損害賠償）	報告
議案第1号	八女市行政組織条例の一部を改正する条例及び八女市行政組織規則の一部を改正する規則並びに八女市支所設置条例の一部を改正する条例の施行に伴う関係条例の規定の整備に関する条例の制定について	可決
議案第2号	八女市黒木ふれあい施設条例等の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第3号	八女市黒木ふれあい交流拠点施設条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第4号	八女市行政手続条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第5号	八女市介護保険条例及び八女市指定地域密着型サービスの事業等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第6号	八女市消防団条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第7号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の規定の整備に関する条例の制定について	可決
議案第8号	八女市子どものための教育・保育給付に関する条例の制定について	可決
議案第9号	八女市教育委員会教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例の制定について	可決
議案第10号	八女市教育委員会教育長の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の制定について	可決
議案第11号	八女市いじめ問題対策連絡協議会等条例の制定について	可決
議案第12号	八女市過疎地域自立促進計画の変更について	可決
議案第13号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	可決
議案第14号	権利の放棄について	可決
議案第15号	権利の放棄について	可決
議案第16号	訴えの提起について	可決
議案第17号	市道路線の廃止について	可決
議案第18号	市道路線の認定について	可決
議案第19号	市道路線の変更について	可決
議案第20号	指定管理者の指定について（八女市剣持ふれあいセンター）	可決
議案第21号	指定管理者の指定について（八女市平野ふれあいセンター）	可決
議案第22号	指定管理者の指定について（八女市枝折ふれあいセンター）	可決
議案第23号	指定管理者の指定について（八女市田代地区多目的交流センター）	可決
議案第24号	指定管理者の指定について（八女市辺春ふれあいセンター）	可決
議案第25号	指定管理者の指定について（八女市茶仕上加工施設）	可決
議案第26号	指定管理者の指定について（八女市矢部荒茶加工施設）	可決
議案第27号	指定管理者の指定について（八女市星野荒茶加工施設（茶工房ほしの））	可決
議案第28号	指定管理者の指定について（八女市星野製茶技術研修工場）	可決
議案第29号	指定管理者の指定について（八女市星野農産物直売所（きりかぶ））	可決
議案第30号	指定管理者の指定について（八女市星野農産物直売所（びそん））	可決
議案第31号	指定管理者の指定について（八女市星野農産物直売所（清流））	可決
議案第32号	指定管理者の指定について（八女市農産加工センター星の里）	可決
議案第33号	福岡県市町村職員退職手当組合理約の変更について	可決
議案第34号	平成26年度八女市一般会計補正予算（第5号）	可決
議案第35号	平成26年度八女市国民健康保険事業費特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第36号	平成26年度八女市簡易水道事業費特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第37号	平成26年度八女市下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第38号	平成26年度八女市介護保険事業費特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第39号	平成26年度八女市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第40号	平成26年度八女市農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第41号	平成26年度八女市矢部診療所特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第42号	平成26年度八女市水道事業会計補正予算（第2号）	可決
議案第43号	平成27年度八女市一般会計予算	可決
議案第44号	平成27年度八女市国民健康保険事業費特別会計予算	可決
議案第45号	平成27年度八女市簡易水道事業費特別会計予算	可決
議案第46号	平成27年度八女市住宅新築資金等貸付事業費特別会計予算	可決
議案第47号	平成27年度八女市下水道事業特別会計予算	可決
議案第48号	平成27年度八女市介護保険事業費特別会計予算	可決
議案第49号	平成27年度八女市後期高齢者医療特別会計予算	可決
議案第50号	平成27年度八女市農業集落排水事業特別会計予算	可決
議案第51号	平成27年度八女市矢部診療所特別会計予算	可決
議案第52号	平成27年度八女市黒木町串毛財産区特別会計予算	可決
議案第53号	平成27年度八女市黒木町木屋財産区特別会計予算	可決
議案第54号	平成27年度八女市黒木町大淵財産区特別会計予算	可決
議案第55号	平成27年度八女市水道事業会計予算	可決
議案第56号	財産区管理委員の選任について（串毛）	同意
議案第57号	財産区管理委員の選任について（木屋）	同意
議案第58号	財産区管理委員の選任について（大淵）	同意
議案第59号	八女市バンブー工場条例の制定について	可決
議案第60号	固定資産評価審査委員会委員の選任について《杉山 信行》	同意
議案第61号	教育委員会委員の任命について《内藤 昭典》	同意
議案第62号	指定管理者の指定について（八女市バンブー工場）	可決
委員会提出議案第1号	八女市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決
委員会提出議案第2号	八女市政治倫理条例の一部を改正する条例の制定について	可決
人権擁護委員候補者の推薦について《川口 正子・江崎美知恵・古賀 和昭・那須野 信》	適任と認める	
下水道調査特別委員会の中間報告（平成23年6月定例会にて閉会中の継続審査）	承認	

インターネットで議会中継

八女市議会

検索

インターネットから議会の様子を生中継でご覧になれます。録画中継も生中継終了後3日程度(土・日及び祝祭日を除く)で見ることができます。会議名や議員名、用語でも検索できますので、ぜひご覧ください。

http://www.city.yame.fukuoka.jp/gikai/gikai_top.html



議会を傍聴してみませんか?

市政の動向を知るには、議会を傍聴するのが一番です。議員と市執行部とのやりとりを直接ご覧になってみてはいかがでしょうか。事前予約はいりません。

どなたでも傍聴できますので、ぜひお越しください。

日程など、詳しいことは議会事務局へお問い合わせください。











TEL 0943-23-4922

FAX 0943-23-4929

E-mail yame_city_gikai@city.yame.lg.jp

こんなことは、「公職選挙法違反」です!

～贈らない! 求めない! 受け取らない!～

 葬儀の花輪、供花落成式、開店祝の花輪	 当選のお礼	 町内会の集会や旅行などの催物への寸志や飲食の差入	 秘書等が代理で出席する場合の結婚祝葬儀の香典	 入学祝・卒業祝
 病気見舞い	 お祭りへの寄付や差入	 暑中見舞い、年賀状	 地域の運動会やスポーツ大会への飲食等の差入	 お中元・お歳暮

6月定例会(一般質問)

予定
6月1日(月)から
午前10時～



編集後記

今回新しく私たちが9名の議員が編集委員となりました。

議会だよりを通して、議会で決まった予算や条例、一般質問など少しでも皆様にわかりやすくお伝えできるように、編集委員一同努力して参ります。

皆様のご意見・ご要望がありましたらぜひお聞かせください。今後の紙面づくりの参考にさせていただきます。

発行責任者
議長 川口 誠二

議会だより編集委員会
委員長 田中 栄一
副委員長 堤 康幸
委員 松崎 辰義
委員 大坪 久美子
委員 中島 信二
委員 服部 良一
委員 伊井 渡
委員 高橋 信広
委員 橋本 正敏